

宇治情報

No.112

(体験集通算 462号)

# 宝 蔵

## 与える愛

生長の家宇治別格本山 祈願部部长

阿 部 秀 輝

「令和六年能登半島地震」にてお亡くなりになられました方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。被災された方々の生活が日常に戻り、地域の復興が進みますことをお祈り申し上げます。

地震から二カ月が経過した三月現在、石川県内で死亡が確認されたのは二百四十一人、安否不明七人。石川県の避難所に避難している方は一万二千四十八人。住宅被害七万六千棟余、断水が一万八千三百八十戸、停電が五百七十戸で続いています。



先日、ある方から質問がありました。「神癒祈願を毎月送っていた方が今回の

地震で被災され、避難所に入っておられるようです。神癒人型を送ることができず、自分で持っていますが、祈願の祈りは届くのですか。体調が悪そうなので心配しています。この方は生長の家を知らない方なんです」

宇治別格本山の神癒祈願では、「神癒人型」をお送りしています。実相円満の文字の下に祈願を受ける方のお名前を墨書して、実相円満完全の祈りを込めてお送りしています。そして裏面には「神癒既に完し唯有難し」とあります。常に神に護られているという思いを抱かれる方が多く、過去の礼状にも勇気づけられた旨の体験があります。神癒とは神の癒しです。病気を治す治癒ではなく、実相完全円満なすがたが既に在る。「はじめから完全円満な神の子の生命、そのままありがとうございます」と受け取ると良いと言われています。また、神癒とは感謝がすべてを癒すとも言われております。「神様にお任せしてください。安心（次頁に続く）」



して神様に全托してください」とお答えしました。生長の家を知らない方に神癒祈願を出されるといふ愛の行いが「他の人の福祉のために尽す」ことにながると思います。

生長の家の運動方針には仏教説話「三尺三寸箸」の「相手を思いやり与え合うことが幸福への道」と説かれています。三尺三寸(約一メートル)もある箸を使って食事をしようとすると、自分の口には入らない。極楽の住人は相手の口に入れてお互いに与え合っているから、皆明るくよくよかになっている。これは「与える愛」の実践です。更に、谷口雅春先生の「愛行により超次元に自己拡大する祈り」に「個生命の魂が内に伸び、内にひろがる修行の第一は、自己」という限界を先ず破って他の人の福祉のために尽すということである。(中略) 自己の愛行を個人の奉仕より更に拡大延長して、社会奉仕、国家奉仕、世界奉仕にまで自己の生命を拡大せしめるのが、神の子の伸び方であるのである」とあります。愛の行いで信仰生活を実践していきましょ。

随想

## 木の芽ハル

春の陽気を「待っていました!」と言わんばかりに、境内のあちこちで木々が芽を膨らませております。その様子を表す「木の芽張る(このめはる)」という言葉を知りました。「張る」と「春」をかけた和歌の季語にもなっているそうです。昨年置いたイチジクの鉢植えを久々に動かしてみると、鉢からはみ出た根が地面の方までガツシリと伸びていました。鉢にあるわずかな隙間さえ見逃さず、上へ下へと伸びていこうとする生命の力強さに嬉しくなりました。



以前練成会を受けた方が先日幽齋殿までお越しになりました。

祈願部 神癒祈願課  
千羽真平

当時、中学生だった娘さんの不登校に悩み、宇治にやって来られましたが、そこで放任と「放つ愛」が違つことを学び、娘さんの神性を信じ、放つ愛を実践されたそうです。すると娘さん本来の神性が解放され、高校に進学し、弓道部に入りました。みるみるうちに頭角を現し、大学推薦の声がかかるほどに上達されたそうです。ところが娘さんはその推薦を断り、異なる大学に進まれました。結局はそこで今も弓道を続けながら楽しく通学されているそうです。そうお話しされるお母様の顔は、力みの抜けた自然な笑顔となっています。生命は周囲が心配しなくとも、人間の常識や思惑を超えて、実に自然に輝いていくものだ教えていただきました。

『詳説神想観』の「随時随所神想観」に次のような祈りのコトバがあります。「われ心を空(むな)しくして神の御心

に従い奉る。神の御心をわれに顕わしめ給え。』

同書にはこの「心を空しくする」ところが必要であると説かれてあります。私達はただ神なる生命の芽吹きを邪魔しないよう、空っぽになって祈るだけです。すると私の力みは消え、周囲と調和したまま、内なる生命力が、新たなアイデアが、豊かな環境が、次々に

## 第六一〇回 短期練成会

### 体験感想文

K. H (40代) (女性)

今回私は夫婦不調和の問題、また夫の病気で私が動揺して気持ちが悪く振り回されてしまう為、母の勧めもあり、参加させて頂きました。

私は今、夫が嫌で嫌でたまりません。子供の世話もしてくれず、自分中心の夫。感謝の表現もなく、すべて人任せ。仕事にも行かずウロウロして毎日を過

花開いてまいります。また研修生の頃、体験談を話す機会をいただいた際、教わった祈りがあります。『我が高座に立たないよう、増上慢に陥らないよう、いい話をしてやるうなどとならないよう、』と祈ることにしなさいと。今も舞台袖に立つ時に、祈り続けている大切なコトバです。

ごす夫に、腹が立つて腹が立つて仕方ないのです。

しかし今日の新宮講師の講話の中で『ダメな夫を見ながら『甘露の法雨』をあげてもダメ、『甘露の法雨』に頼ってもダメ、夫の神の子の実相を観ずるようにならなければならない』と仰っていたことが、心に沁みみました。

私が悪を観ず、光だけを観て夫の本来的実相を観るようにすれば夫も変わるということが分かりました。折



角毎日神想観をしてい  
るのだから  
もつと真剣  
に取り組み  
たいと思い  
ました。少  
しずつでも主人の実相を観じられるよう、新宮講師お勧めの「如意宝珠観」をやっていくことを決意します。

G. J (10代) (男性)

私が今回の練成会に参加した動機は、四か月の研修生の生活を終え、これから始まる神の子としての新しい人生の出発点にしたいと思い、参加させて頂きました。

この練成会で私は、自分とは個なる肉体ではないことを体験しました。やっぱり、皆共に」という一体感が楽しく嬉しくて、「これだからこの世界はずばらしい」んだと思えました。

真理のことで「他人の喜びのうち」に、自分の喜びを観 (7頁に続く)

4月【ご先祖と共に悦びの一日講話プログラム】〈会場:大講堂〉

聴講希望者は、三密を避け感染防止対策を行った上、40名まで参加できます。

日付/曜日	日付/曜日	時間	講話及び行	講師	テキスト
<b>5日(金)~7日(日)の間【短期練成会】を開催いたします</b>					
13日 土	神の愛に抱かれて	10:20~11:05	開会の祈り・神八愛也	岡田 浩二	「人類同胞大調和六章経」『幸福を招く365章』
		11:15~12:00	神を愛し、自己を愛せよ	千羽 真平	「人類同胞大調和六章経」『幸福を招く365章』
		12:00~13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	監物 恵介	
		13:15~14:00	神と共なれば無敵なり	岡田 伊都子	「人類同胞大調和六章経」『幸福を招く365章』
		14:15~15:00	あなたはどれだけ幸せになっても良い	清水 志郎	「人類同胞大調和六章経」『幸福を招く365章』
		15:00~15:35	「浄円月観」実修・閉会の祈り	清水 志郎	
14日 日	生命礼拝の生活	10:20~11:05	開会の祈り・現象なし、神のみが実在	清水 志郎	「人類同胞大調和六章経」『幸福を招く365章』
		11:15~12:00	世界は愛に満ちている	阿部 秀輝	「人類同胞大調和六章経」『幸福を招く365章』
		12:00~13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	生命礼拝の悦びの生活	新宮 一	「人類同胞大調和六章経」『幸福を招く365章』
		14:15~15:00	神を確計盤とし、神の子の生命を輝かせよう	樺本 一子	「人類同胞大調和六章経」『幸福を招く365章』
		15:00~15:35	「四無量心を観する神想観」実修・閉会の祈り	樺本 一子	
20日 土	「浄心行」	10:20~11:05	開会の祈り・罪も汚れもない神の子のあなた	樺本 一子	「合本讃歌」『智慧と愛のメッセージ』
		11:15~12:00	新生の悦び～浄心行について～	清水 志郎	「新しい文明を築こう・中巻」
		12:00~13:15	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:15~13:30	体験談	高 千穂	
		13:30~14:15	父母の愛に導かれて	小野 大作	「合本讃歌」『智慧と愛のメッセージ』
		14:25~15:40	「浄心行」・閉会の祈り	岡田 浩二	
21日 日	伸び伸びと能力を発揮する	10:20~11:05	開会の祈り・無限の力は神より来たる	清水 志郎	「合本讃歌」『智慧と愛のメッセージ』
		11:15~12:00	執着を解き放て～吾は神の子なり～	新宮 一	「合本讃歌」『智慧と愛のメッセージ』
		12:00~13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	光に向かってどこまでも伸びよう	樺本 一子	「合本讃歌」『智慧と愛のメッセージ』
		14:00~14:45	解決できない問題はない!・閉会の祈り	岡田 浩二	「合本讃歌」『智慧と愛のメッセージ』
		14:45~15:20	「実相円満誦行」実修・閉会の祈り	岡田 浩二	
27日 土	祈り合いの神想観	10:20~11:05	開会の祈り・神に祝福されし我が人生	樺本 一子	「森の日ぐらし」『聖經 統 真理の吟唱』
		11:15~12:00	愛と感謝から幸福が始まる	清水 志郎	「森の日ぐらし」『聖經 統 真理の吟唱』
		12:00~13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:15	体験談	岡田 多美子	
		13:15~14:00	輝く未来が待っている	岡田 浩二	「森の日ぐらし」『聖經 統 真理の吟唱』
		14:15~15:00	真の祈りは必ず叶えられる	岡田 伊都子	「森の日ぐらし」『聖經 統 真理の吟唱』
		15:00~15:35	「祈り合いの神想観」実修・閉会の祈り	岡田 伊都子	
28日 日	魂を解放せよ	10:20~11:05	開会の祈り・因縁の世界を超越する	岡田 浩二	「森の日ぐらし」『聖經 統 真理の吟唱』
		11:15~12:00	神の子の魂を解放せよ!	鶴岡 俊光	「森の日ぐらし」『聖經 統 真理の吟唱』
		12:00~13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00~13:45	何があっても善くなるしかない	樺本 一子	「森の日ぐらし」『聖經 統 真理の吟唱』
		14:00~14:45	日々新生～悦びを味わって生きる～閉会の祈り	清水 志郎	「森の日ぐらし」『聖經 統 真理の吟唱』

◆ 会場内での注意事項

・ 座席はソーシャルディスタンスを保っておりますので、椅子の移動はご遠慮ください。 ・ 至近距離、大声での会話はしないでください。

◆ 食堂使用時の注意事項

・ マイ箸・マイボトルをご持参ください。 ・ 1テーブルに1名ずつ座り、同方向を向いて食事をしてください。





## 「ご先祖と共に悦びの一日講話」 聴講にぜひお越しください

### ◆お申し込み方法

- ・申し込みフォーム(Facebook及びホームページ、右のURLから入れます)にて、必要事項を入力していただくか、練成部へのお電話(0774-21-2153)にてお申し込みください。  
※先着40名まで。申し込みは参加前日までの締め切りとなっております。



申込フォーム  
QRコード

### ◆奉納金

大人 1,500円 / 子供(3~12歳) 750円

### ◆以下の症状に該当する方は参加不可となります

- ・体温37.5度以上の方 ・咳が出る等体調不良の方  
※受付時に検温を実施いたします。

### ◆参加に当たっての主な注意事項

- ・本山内ではマスク着用を推奨しております。
- ・トイレ使用後は石鹸で手洗いをしてください。
- ・受付、食堂、会場、トイレ等の出入りの際は、手のアルコール消毒をしてください。
- ・ソーシャルディスタンス(約m)を護り、握手やハグ等の身体的接触は避けてください。



## 土日講話参加者の宿泊を 受付いたします

### ◆受付対象者

- ・土日両日参加し、全講話を受講予定の方

### ◆料金

4,500円 + 土日の昼食代(ご随意)

(4,500円の内訳は《講話参加費2日分=3,000円》+《参筆費(一泊食事付)=1,500円です)

### ◆申し込み方法等

- ・**宿泊2日前の木曜日の17時まで**に、お電話(練成部：0774-21-2153)により、予約手続きをしてください。
- ・土曜日の夜一泊のみ宿泊できます(金曜日からの宿泊はできません)。  
※ご相談がありましたら練成部までご連絡ください。



## ★京阪宇治駅・JR宇治駅への出迎いのバスのご案内

- ・出発時間：京阪宇治駅 9:45発、JR宇治駅 9:55発
- ・集合場所：各駅ロータリー(JR宇治駅は東側ロータリーとなります)  
出迎えは上記時間の一回のみであり、時間となりましたら出発します。  
ご希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。  
(※道路の混雑具合等の理由で、バスが予定時間より遅れる可能性もございます。ご理解のほどよろしくお申し上げます。)



5月【第612回 神性開発 宇治 GW練成会 プログラム】会場:大講堂

5/3 (金)	5/4 (土)	5/5 (日)
<p>☆予約制となります。当日の参加はできません。</p> <p>・宿泊のお申し込みは、5月2日(木) 17時まで</p> <p>・日帰り参加のお申し込みは、参加前日の17時まで</p> <p>お申し込みは、9時20分～17時の間、お電話 (練成部 0574-911-1111)または ただ今お電話致しております。</p> <p>※修練の場へ入場の際は、お申し込みの領収書 (印)と「お申し込み書」を必ずお持ちください。</p> <p>京阪宇治駅とJR宇治駅に出迎えるバスを手配いたします。</p> <p>◇昼食前の ・京阪宇治駅 11:45発 ・JR宇治駅 11:55発</p> <p>◇練成開始前の ・京阪宇治駅 12:45発 ・JR宇治駅 12:55発</p> <p>に各駅2回ずつ出迎えます。</p> <p>集合場所:各駅ロータリー(運転手が「生長の家」のフラカードを持っています)</p> <p>※昼食は、宇治別格本山でお召し上がりいただけます。 (昼食11:30～13:00)</p> <p>11:00より受付を開始いたします</p> <p>13:00 聖經『天使の言葉』読誦 櫻本 一子</p> <p>13:20 開会式・挨拶 瀧水 志郎</p> <p>13:30 講話 実相と現象 瀧水 志郎 『日々の祈り』</p> <p>14:20 休憩・笑い</p> <p>14:30: 講話 神想観は素晴らしい 岡田 浩二 『詳説神想観』</p> <p>15:30 休憩・笑い</p> <p>15:40 喜びの座談会 (Q&amp;A) 『ひかりの言葉 2024年版』</p> <p>16:40 夕食・入浴休憩</p> <p>18:25 聖歌・笑い</p> <p>18:30 「観世音菩薩讃歌」読誦 瀧水 志郎</p> <p>19:00 講話 神の子“そのまま”のあなたが一番！ 新宮 二 『日々の祈り』 『詳説神想観』</p> <p>20:00 「如意宝珠観」実修 新宮 二</p> <p>20:30 就寝準備</p> <p>22:00 消灯</p>	<p>4:45 起床</p> <p>5:05 早朝行事 先導:未定 聖經「甘露の法雨」 『聖歌歌詞集』</p> <p>6:30 感謝行(15分)</p> <p>6:45 朝食・休憩 (食堂は6:45～7:30)</p> <p>7:55 聖歌・笑い</p> <p>8:00 「人類同胞大調和六章経」読誦 岡田 浩二</p> <p>8:20 講話 愛と感謝から幸福が始まる 櫻本 一子 『夢の地平線』 『光明法語』</p> <p>9:10 「実相円満講行」実修 櫻本 一子</p> <p>9:30 休憩・バスで幽斎殿へ移動</p> <p>10:00 「入龍宮幽斎殿における神想観」実修 岡田 秀雄</p> <p>10:30 講話(幽斎殿) 神慮への道 岡田 秀雄 『夢の地平線』 『光明法語』</p> <p>11:30 バスで新練成道場へ移動・休憩</p> <p>12:00 昼食休憩</p> <p>12:55 聖歌・笑い</p> <p>13:00 先祖供養説明及び霊障記載 服部 信雄</p> <p>13:40 体験談 岡田 多葉子</p> <p>13:55 講話 新たに生まれる喜び ～浄心行の意義・説明～ 岡田 浩二 『新しい文明を築こう・中巻』</p> <p>14:45 浄心行用紙記載 聖經読誦 岡田 浩二</p> <p>15:15 休憩・大拝殿へ移動</p> <p>15:30 「先祖・流産児供養祭」</p> <p>聖経『天使の言葉』 『聖歌歌詞集』 会場:大拝殿</p> <p>16:30 夕食・入浴休憩</p> <p>18:25 聖歌・笑い</p> <p>18:30 講話 父母の愛に導かれて 瀧水 志郎 『夢の地平線』 『光明法語』</p> <p>19:20 会場準備</p> <p>19:30 「浄心行」 岡田 浩二 聖經「甘露の法雨」 『万物調和六章経』 『聖歌歌詞集』</p> <p>20:40 体験感想文記載 就寝準備</p> <p>22:00 消灯</p>	<p>4:45 起床</p> <p>5:05 早朝行事 先導:未定 聖經「甘露の法雨」 『神示集』「聖歌歌詞集』</p> <p>6:30 感謝行(15分)</p> <p>6:45 朝食・休憩 (食堂は6:45～7:30)</p> <p>7:55 聖歌・笑い</p> <p>8:00 経本「大自然讃歌」読誦 瀧水 志郎</p> <p>8:20 講話 「真理」の光を広げよう ～神・自然・人間は本来一体なり～ 千羽 真平 『二百字日記1』『幸せへのパスポート』</p> <p>9:10 休憩・笑い</p> <p>9:20 体験談 藤本 和博</p> <p>9:35 講話 真の祈りは必ず叶えられる 岡田 伊都子 『二百字日記1』 『幸せへのパスポート』</p> <p>10:25 「祈り合いの神想観」実修 岡田 伊都子</p> <p>10:55 休憩・笑い</p> <p>11:10 体験決意発表</p> <p>11:40 結語講話 神の子の使命を生きよ 櫻本 一子 『二百字日記1』 『幸せへのパスポート』</p> <p>12:30 開会式・使命行進曲・挨拶</p> <p>12:40 終了予定</p> <p>昼食をお召し上がりいただけます のバスを2本手配いたします。</p> <p>《テキスト》 ・二百字日記1 ・日々の祈り ・夢の地平線 ・新しい文明を築こう・中巻 ・光明法語 ・詳説神想観 ・幸せへのパスポート ・神示集 ・ひかりの言葉 2024年版</p> <p>《行事で使用するもの》 ・聖經四部経 （聖經甘露の法雨・聖經天使の言葉・ 聖經続々 甘露の法雨・聖使命菩薩讃歌） ・合本讃歌〔観世音菩薩讃歌・大自然讃歌〕 ・人類同胞大調和六章経 ・万物調和六章経 ・聖歌歌詞集</p> <p>《持ち物》 ・洗面用具（シャンプーはありません。 ご持参ください） ・筆記用具 ・音笛 ・ハンカチ ・マイ箸、マイボトル ※売店と自動販売機は撤去いたしました のでご注意ください</p> <p>【奉納金】 ・一括4,000円 ・子供(3～12歳)2750円 ・日帰り1,500円 ・子供(3～12歳)750円</p>

5月3日(金)5日(日)に【短期練成会】を開催いたします！

すべての人を赦すとき、心は必ず朗らかになる

(3頁から続く)「る」という大好きな言葉があります。本当に実相に於いては他はなく、宇宙に満ちて欠けることのない、ただ一つの神の生命においてすべては一体なのである、すべては神の生命の現れなのであると実感しました。自分の前に現れている人達は、生かし合い、愛を引き出し、より素晴らしい偉大な未来に導いてくださる有難い天の使いであると感謝が湧いてきます。自他一体ゆえに、他を裁くことは自分を裁く心の表れであることも解りました。

自分は、これから具体的にやりたいことが決まりました。それは料理人になることです。

これからの人生では、与えられた役割を全力で、個なる肉の自分としてではなく、神の子として皆ともに伸び、喜び、幸福な生活をしたと思います。

S. S (70代) (女性)

主人が膀胱に異物が出来、昨年十二月に取っていただきました。その際、



医師に「ほかに移りやすいので膀胱を取ってしまった方がよい」と言われ、主人はその気でいます。私は「膀胱を取るなんて…」という心配からストレスでうつみたいになり、コロナ禍のストレスもあり、練成が始まったことを知り受けに来ました。

「練成会は、受けているだけで洗濯機の中できれいにしてもらえるようなもので、我の力は要らない」と言われ肩の力が抜けた気がしました。

浄、心行では思い切り泣きました。心が浄化されたように思います。

これからはどう思っていけば良いかも教えていただき、力が付きました。父も母もここにいたのだと思います。私のことをご心配してくれていたのだと思います。終わる頃には安心して喜んでいただ感じました。

これから、自分のは、自分を許し、自分と和解除し、自分一つ一つを褒めてあげ

て、明るい自信に溢れて生きていこうと決意しました。

K. U (60代) (女性)

初日、清水講師のお話から始まりました。「光しかないんだー全部が愛の光ー今そのまま愛されているー！引きこもっていた時、あの時のあの言葉・あの態度に引つ掛かって善悪をより分けていたけれど、現象に関係なく、今神の子。出てくるものはすべて生命、生命だから肯定して、讃嘆する」と聴いているうちに、嬉しくて嬉しくたまらなくなりました。

今までの私の人生をオセロゲームに例えると、過去はほとんど真っ黒。今はぽつぽつ白という感じです。でもこれが全部白だったのです。全部光だったのです。

Q & Aの時間では問題別に分かれて研鑽しました。担当の榎本講師は、深刻な問題、悩みを抱えている方々の話を聞かれても、満面の笑みで「問題は無い、解決できない問題はない。すべて



心で現しているの  
であるから、いくらでも変わっていき「病気で悩んで

練成に來られても病氣だけが治るのではなく、子供の問題も、経済のことも色々あったのが全部よくなってしまふ。それは不完全という名のもとに、元々無いから消えるんです」と言われました。あゝなんて素晴らしいんだらう！うれしー！

今朝ふと思いました。清水講師をはじめ若い講師の方たちは今のお姿から想像できないようなやさぐれた姿だったのでないだろうか（勝手な想像ですみません）。それが内にどれだけでも善いものがあつたから、それが出て来て今は私達を指導してくださっている；今更のように思いました。私は自分を許せず、毎日自分を責めてばかりいるのですが、ごんな私にも、内に素晴らしいものがあつて、そつちを観て行く

ことにしたい！」と思ひました。どうしても癖のように自分を責めてしまふのですが、責めそうになつた時、「いやあなたは元々素晴らしい!!いくらでも素晴らしいさが出て来る！」と思ひ、言うようにします。

「今が起点、これまでもこうだつたらこれからもそうだろうなんて考えてはダメ！私が変われば世界が変わる！身口意のことで変わる！」と教えていただきました。笑顔で『日時計日記』に善いことはかりを書いていくこと、感謝の言葉・喜びの言葉を言うことを実践したいです。

「笑いの練習」も「実相円満誦行」も元々内に無限に持つている喜びや完全円満を呼び出すための呼び水、迎え水だつたということも教えていただき、これから足していく、作っていくというのではなく、もう既に自分の中に

あつたことを忘れず、行じようと決意致します。



情報誌「宝蔵」を見た祖母に誘われて来ました。今回私の心を打つた事は、食堂で出されたお食事でした。

食事は敬虔な儀式であり、内在の神への重要な捧げものである事を実体験として識ることが出来ました。素材の特徴・個性を見極め、最も活きる調理法で料理されていること、一つ一つに丁寧な味付けがなされていることで、すべての食材がそれぞれの良さを最高に引き出し、高め合っているようでした。味、食感、盛り付け、香り、そして作つてくださった方々の想い、全てが完成されている世界を見ました。すべての食物から愛のエネルギーが溢れていることを識る。そんな体験をさせていただいたことに感謝の気持ちで一杯です。

神様から生かしていただいていることの尊い生命を大切に、日々の生活を感謝して生きていきたいと思ひます。

R. U (20代) 女性



## 「ご先祖と共に悦びの一日講話」

体験感想文

O. D (70代) (男性)

近頃の私は「ふと思つ」ことを大切に生きるようになった。二月十日、十一日の「一日講話」もふつと行こうと思ひ、何のためらいもなく宇治別格本山に足を向けていた。

生長の家は亡き母が入信していた。私も三十七才の時に初めて宇治の短期練成会に参加して「生長の家の教えは何と素晴らしいんだろう!」と感動した記憶がある。その後付かず離れずのような程度で生長の家とつながっていた私であった。

コロナ禍に入り、昨年十月に「一日講話」を受けた動機は、余り深刻ではなかったが前立腺がん、骨移転であった。この病気で死ぬとしたら生長の家の教えをもう一度確認したい! という気持ちがあったのだと思ふ。その時の講話も大変良かった。

今回の講話テーマは一日目、「神と偕に生きる」、二日目は「あなたには無限力がある」。一日目のお話を聴き「自分の中に神が在り、常に導き護り給つ」の真理を、理解から信念に落とし込めた感があった。神と我とは一体すべては我と一体、自分に感謝する事が、天地一切に感謝していることになる。まず自分自身を捧めるようになったとき、自ずとすべてに繋がっている事が発見できる。すべては内から出てくる事がわかつて嬉しくなった。有難さしかない。嬉しい限りである。

ふと思つことが、私を導き、私を救うのですね。

F. M (30代) (女性)

「宇治に行きたい!」と思つた今、行く時だと、母を誘い、一緒に参加することが出来ました。もう既に幸せですが、久しぶりに聴かせていただく講



話が嬉しくて楽しくて、とても幸せな一日となりました。私

「自分のこと大好き、いつも運がいいな!」と思えるのも、健康で、やりたいた一杯の温かい家庭で育てていただいたお蔭だと感謝しました。

私の力・私の努力を必要としないのが生長の家だと教えていただいたので、そのままの私「人間神の子」の私を愛し、愛をどんどん表現していく人生を喜び、楽しもうと思ひます。

神に愛され生かされている私、嬉しくて嬉しくてたまりません!

S. Y (70代) (女性)

ふと「浄心行をしてみたい!」と思ひ立ち、その日の夕方申し込みの電話をしました。

初めての浄心行では、思ったことを全部書かせてもらいました。

両親が一生懸命頑張っている姿を見て、子供ながらにわがままを言わず、求めることをせず、一緒にいることが有難いということぐらいの感謝でした。

心待ちにしていた浄心行では、鶴飼講師の先導に導かれ、いつしかあふれる涙でいっぱいになりました。今まで感じたことのない、親の愛に包まれていました。親に愛されていたのだと確信しました。長いこと、私は寂しかったのだと気がつきました。

これから先、自分の出来る愛の行いを、今以上に、人に、物に、感謝をして心深く歩んでいきたいと思えます。有難うございます。

### A. C (50代(男性))

ご講話を聴き、五感で捉えた善悪混淆の現象の世界に捉われず、善のみ唯一の実相世界、湖面の月ではなく、実相圓滿完全のまん丸のお月様を観ていきたいと思いました。とりわけ日々使うコトバ(発声音、表情、思念)を大

切にしていきたいと思えました。

私達の使命である神の子の生命を自由に駆使して行きたいと思えます。条件づけではなく、ただ幼児のごとく神の子の自覚を持ち、神のみの世界を観ていきます。

神縁は本当に不思議なものであると改めて思いました。善一元、生命の悦びを表現していきます。

### H. C (10代(女性))

今回私は高校受験を終えたばかりで父に誘われて参加しました。そのようなどきに気持ちしが沈みやすく、悪い方向に考えてしまうので、どうにかしたいと思っていました。

講話を聴いていて「私はそのままでも素晴らしい神の子だ」「今ある状況はと



ても幸せだ」ということを知り、「私はとても幸せでよい環境で

育ててもらったのだ」ということを改めて知ることが出来て、両親に、家族に感謝の気持ち湧いてきました。

自分の人生、境遇を自分で勝手に限定してはならないという言葉に感銘を受けました。神様は全て完全に作っておられるということを、一度「はい」と受け入れてみるとよいという考え方にも大きく納得しました。

今までの自分は相対でばかり、比較でばかりものを見てきました。相対で生きるのではなく、世界を、自分を絶対の目で観るように心掛けて行きます。問題は必ず解決できるといってお話に大いに力を貰いました。様々なことに対して「有難い!」と思うように心を切り替え、過去のことでも自分を生長させるためのものだと思うようにしたいです。

自分だけが幸福、個の幸福、個の自分が頑張るだけではだめだということ、それには意味がないことを学ばせていただきました。今まで知らなかったことを学べてよかったです。

〈神癒祈願のお礼状〉



大学入試に合格

M・S 〈女性〉

おかげ様で娘が大学に合格致しました。総合型選抜試験のため、一般試験より一足早い合格発表です。

娘は、自然セラピーの効能を児童生徒に実感してもらえよう、教室内緑化の研究をしたく、森林科学科を志望しました。日頃から自然に触れ学び、心から自然を愛する者に与えられた進路かと思えます。

共通テスト直前に、ふと手にしたテキストからいくつか出題されておりましたが、点数アップに繋がりましたことも、神様のお導きと心から感謝しております。熱心なお祈り、真心のこもった人型本当にありがとうございます。

高熱が一夜で平熱に

K・D 〈女性〉

息子が四十度の熱をだしましたので、心配になり電話させていただきました。電話口の講師に説明させていただきました。すぐに祈ってくださいるようにお願いしました。担当の講師から「直ぐに祈らせていただきます」というお言葉を頂いたとき、「もう大丈夫、熱はずぐに下がる」という確信が持て、大安心の心境になることができました。本当に有難かったです。電話を終えた後、神癒祈願を書いて投函しました。

息子は寒気がして風邪気味だと言っておりましてので、「風邪の菌をやっけるために高熱が出ているから、下手に解熱剤を投与しないほうがいい」と説明し、温かくして寝るように促しました。神癒祈願のおかげで、四十度の熱にも狼狽えることなく明るく振る舞うことができました。そして神様に護られている、と心強く感じながら息子の

の熱が下がるように「神の子実相円満完全」と祈りました。

翌朝、息子は良くなった気がすると言いました。熱を測ると微熱まで下がっていました。それからしばらくして平熱に戻りましたので、新幹線に乗って東京へ向かいました。昨晚の熱が一夜にして平熱になり、新幹線に乗れるという奇跡が起こりましたが、生長の家では奇跡でもなく当たり前のことと教えられています。本当に素晴らしい教えます。息子が三連休を利用して帰省していた時の出来事でしたが、神様の癒

しを頂きましたことを、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。



# ◆ 4月 宇治別格本山で行われる祭典 ◆

- 13日(土)14日(日) → 宇治別格本山 宇治別格本山 宇治別格本山 宇治別格本山
- 15日(月)16日(火) → 支那神社月次祭
- 金剛地蔵堂 無量壽供養 宇治別格本山

